本製品は、隣地境界を目的に設置するもので、防護柵や手すりの機能はありません。設置場所と機能に合った製品をお選びください。

フェンスAB TS1型（縦スリット①） ライシスフェンス4型 後継

主要材質	本体・柱	アルミ形材	色	本体・柱	オータムブラウン(AB)	シャイングレー(SC)	ホワイト[アイボリーホワイト](JW)	ブラック(BK)	ナチュラルシルバーF(PW)
	本体	アルミ形材+ラッピング形材		本体	シャイングレー+ クリエモカ(CM)	シャイングレー+ クリエダーク(SM)	シャイングレー+ チェリーウッド(JM)	ブラック+ クリエモカ(RT)	ブラック+ クリエダーク(ST) / ブラック+ チェリーウッド(PT)
	柱	アルミ形材		柱	シャイングレー(SC)			ブラック(BK)	

両面模様　フリーポール（自在柱）　間仕切り※（間柱）　多段取付可能

本体ピッチ2,000mm（フリーポールタイプ専用）
※本体1,998mmのままで間仕切りに使用できます。
間仕切り柱は受注生産品になります。

耐風圧強度
風速34m/秒相当(柱ピッチ2m以下)
風速42m/秒相当(柱ピッチ1m以下)

「施工上のご注意」は、P.2596を必ずご覧ください。

ナチュラルシルバーF　フリーポールタイプ　T-8

●デザイン

表面

裏面

●格子寸法

14.4mm　34.4mm

オータムブラウン
フリーポールタイプ　T-8

シャイングレー
フリーポールタイプ　T-8

シャイングレー+クリエモカ
フリーポールタイプ　T-8

シャイングレー+クリエダーク
フリーポールタイプ　T-8

シャイングレー+チェリーウッド
フリーポールタイプ　T-8

ホワイト(アイボリーホワイト)
フリーポールタイプ　T-12

ブラック
フリーポールタイプ　T-8

ブラック+クリエモカ
フリーポールタイプ　T-8

ブラック+クリエダーク
フリーポールタイプ　T-8

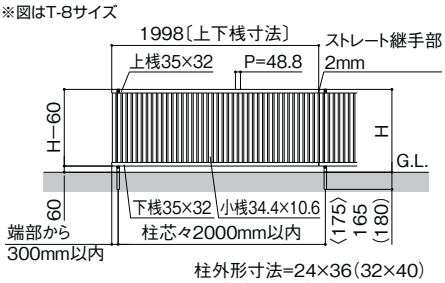
ブラック+チェリーウッド
フリーポールタイプ　T-12

フリーポールタイプ価格表

呼称		T-6		T-8		T-10		T-12	
寸法(W×H)		2,000×600		2,000×800		2,000×1,000		2,000×1,200	
色		アルミ形材色	ラッピング形材色	アルミ形材色	ラッピング形材色	アルミ形材色	ラッピング形材色	アルミ形材色	ラッピング形材色
本体(1枚)		¥30,000	¥44,500	¥33,700	¥54,100	¥43,200	¥63,200	¥45,800	¥73,500
柱(1本)		¥3,200	¥3,200	¥3,900	¥3,900	¥7,900	¥7,900	¥8,700	¥8,700
端部キャップセットF(1セット)		¥640	¥640	¥640	¥640	¥640	¥640	¥640	¥640
選択	コーナー継手セットF(1セット)	¥1,500	¥1,500	¥1,500	¥1,500	¥1,500	¥1,500	¥1,500	¥1,500
選択	コーナー継手セットF(ポール付・1セット)	¥1,740	¥1,740	¥1,850	¥1,850	¥1,970	¥1,970	¥2,090	¥2,090
選択	目隠しコーナー継手セットF(ポール付・1セット)	¥3,300	¥3,300	¥3,800	¥3,800	¥4,400	¥4,400	¥5,000	¥5,000

〔拾い出しに際して〕
●耐風圧強度:風速42m/秒仕様にてご使用になる場合は、柱間隔1,000mm以内で施工してください。　●フェンス端部1対につき、端部キャップセット1セットを必ず発注してください。
●直線部にはストレート継手(柱に含まれています)、コーナー部にはコーナー継手(コーナー1カ所につき1セット)が必要です。
●現場で本体を切り詰めることができます。本体を切り詰める際には、小桟(縦桟)にかからない位置で上下桟を切断してください。

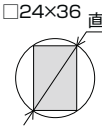
●寸法図（単位mm）
※図はT-8サイズ



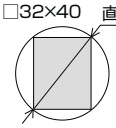
柱外形寸法=24×36(32×40)
〈　〉T-6　(　)T-12の場合

柱径寸法

T-6·8·10用柱
□24×36　直径44



T-12用柱
□32×40　直径52



オプション 価格表

呼称		価格
下桟すきまカバー(60用)	本体	¥4,200
	本体コーナー用	¥4,600
	端部キャップ	¥1,100
	取付部品B	¥2,800
補助柱B		¥410

オプション:下桟すきまカバー付
(写真のフェンスはYM2型)

●下桟すきまカバーはフェンス下桟とブロックのすきまを隠す部材です。
●フェンス1枚につき、下桟すきまカバー本体1本と、下桟すきまカバー取付部品1セットを発注してください。
●下桟すきまカバー端部1対につき、下桟すきまカバー端部キャップ1セットを必ず発注してください。
●フェンス本体を切り詰めた場合でも、下桟すきまカバー取付部品は最低2カ所以上で固定してください。
●下桟すきまカバー取付部品は最大1,000mm以内の間隔で固定してください。
●下桟すきまカバーの対応できる下空き施工寸法は、55～60mmまで施工可能です。
●コーナー部など、下桟すきまカバーの拾い出しについては、規格価格表 門まわり·フェンス·車庫まわり編(別冊)をご覧ください。
●補助柱Bは、フェンスABの下桟に取付が可能です。

注　意

多段柱は、P.930をご覧ください。　ワイヤレスセンサは、P.554をご覧ください。

●所定の柱取付ピッチで施工してください。所定寸法を外れると製品強度が維持できなくなります。
●本体がT-10までのフェンスの場合は厚さ10cm以上、T-10を超えるフェンスの場合は厚さ12cm以上の重量ブロック(JIS A 5406の区分16(C種)以上)を使用してください。
●柱と本体連結部、および端部との距離は300mm以内で施工してください。それ以上離れると強度が低下します。　●ブロック塀(フェンス含む)総高さは2.2m以下で施工してください。
●コーナー部には、安全のため柱を2本施工してください。　●風速·風向きによっては、風切り音や共鳴音が発生することがあります。

規格価格表 門まわり·フェンス·車庫まわり編(別冊) P.535
使用上・施工上のご注意 P.2596